

世界史

1 中国における外来文化に関する次の問い(問1~10)に答えよ。(配点 20)

問1 魏晋南北朝時代の中国に西域から大乘仏教を伝えた僧の組合せとして正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 1

- ① 仏図澄・鳩摩羅什 ② 仏図澄・法顕
③ 玄奘・鳩摩羅什 ④ 玄奘・法顕

問2 唐代までに中国へ流入した宗教のうち、ササン朝において、キリスト教、仏教などの影響を受けて創始された宗教として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 2

- ① シク教 ② パープ教
③ マニ教 ④ ミトラ教(ミトラス教)

問3 唐代、玄宗時代の長安の上流階級では、西方由来の音楽や食品、服装などが好まれた。玄宗の政策や玄宗の治世の出来事として誤っているものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 3

- ① 募兵制の採用 ② 則天武后(武則天)の実権掌握
③ 節度使の設置 ④ 安史の乱の発生

問4 中国では、外来の宗教である仏教において独自の発展が進み、宋代には、官僚・地主層出身の知識人たちの間では禪宗がさかんとした。これらの知識人の呼称として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 4

- ① 士大夫 ② 佃戸
③ 門閥貴族 ④ 両班

問5 仏教は、中国の周辺諸国においても発展した。仏教を国教とした高麗の建国者として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 5

- ① 王安石 ② 王建
③ 李成桂 ④ 李元昊

問6 中国の大都に都を置いたモンゴル帝国のクビライ(フビライ)は、チベット文字に由来する文字を採用した。この文字の名称として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 6

- ① 女真文字 ② 契丹文字
③ 西夏文字 ④ バクバ(パスバ)文字

問7 明代に中国に渡来したイタリア人宣教師マテオ=リッチとともにエウクレイデスの『幾何原本』の漢訳を行った明の政治家として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 7

- ① 銭大昕 ② 顧炎武
③ 徐光啓 ④ 李時珍

問8 1724年にキリスト教の布教を全面禁止した雍正帝の施策として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 8

- ① 朝鮮の属国化 ② 台湾の編入
③ 北京への遷都 ④ 軍機処の設置

問9 清代の末期、亡命先の日本において、西洋の学術に関する日本語書籍を多数翻訳し、中国の知識人たちに影響を与えた人物として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 9

- ① 袁世凱 ② 曾国藩
③ 左宗棠 ④ 梁啓超

問10 1970年代末以降、外国からの技術や資本の導入を進める改革開放を主導した人物として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 10

- ① 江青 ② 周恩来
③ 鄧小平 ④ 毛沢東

2 アッシリア王国と周辺諸国について述べた次の文章を読み、下の問い(問1~10)に答えよ。(配点 20)

セム語系のアッシリア人は北メソポタミアに定住しシュメール文化の影響を受けて都市を建設した。この地は、メソポタミア、シリア、小アジアを結ぶ交通の要衝であり、アッシリア人は活発に交易活動を行っていたが、(1)ハンムラビ王に屈服し、さらにインド=ヨーロッパ語族の大移動後はミタンニ王国の属国となった。その後、(2)アラム人などと競合しながら国力を蓄え、南メソポタミアやシリアに進出し、(3)エジプト、アと並ぶ大国となった。(4)「海の民」の侵入による混乱のなかでアが滅亡した後、アッシリアは、鉄製の武器を整備し、騎兵隊を導入して軍備を拡張し、メソポタミア、シリア、(5)パレスチナと領土を広げ、前7世紀のイ王の時代の上エジプトまで進出し、オリエント世界を初めて統一した。(6)広大な領域の様々な民族を支配する手法はその後の政權に大きな影響を与えた。イ王は、首都ウに壮大な図書館を建設し、そこに残された膨大な神話、(7)文学などを記した粘土板は当時のオリエント世界を知る貴重な史料となっている。しかし、帝国の圧政や過酷な徴税は服属民の反乱を招き、同世紀末にはウが攻略され、帝国は短期間で崩壊した。その後、(8)新バビロニアなどの4王国分立の時代を経て、オリエント世界はアケメネス朝によって再び統一された。

問1 文章中の空欄ア・ウにあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 11

- ① ア ヒッタイト ウ スサ
② ア ヒッタイト ウ ニネヴェ
③ ア パルティア ウ スサ
④ ア パルティア ウ ニネヴェ

問2 文章中の空欄イにあてはまる人名として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 12

- ① アッシュルバニパル ② ネブカドネザル2世
③ ダレイオス1世 ④ シャープール1世

問3 下線部(1)について述べた文として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 13

- ① アッカド人がおこしたバビロン第1王朝の王であった。
② 唯一神アテン(アトン)を信仰する宗教改革を行った。
③ 「王の目」「王の耳」を派遣して知事を監察した。
④ 復讐法の原則に立った法典を發布した。

問4 下線部(2)について、アラム人が建設し、内陸交易の拠点とした都市として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 14

- ① ティルス ② カルタゴ
③ ダマスカス ④ イェルサレム

問5 下線部(3)について、古王国の時代にクフ王がピラミッドを建設したナイル川下流域の都市と、中王国の時代に流入してエジプトを混乱させたのちに撃退された民族の組合せとして正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 15

- ① テーベ - カッシート人
② テーベ - ヒクソス
③ ギザ - カッシート人
④ ギザ - ヒクソス

問6 下線部(4)に関連して、「海の民」が地中海に襲来したとの説もある、前1200年頃のギリシアについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① クノッソスを中心にクレタ文明が栄えていた。
- ② 線文字Bを用いるミケーネ文明が栄えていた。
- ③ 集住によってポリスが建設されていた。
- ④ マケドニアを中心に同盟が結ばれていた。

問7 下線部(5)について、この時、ヘブライ人の国家が減ぼされた。ヘブライ人の国家が繁栄した前10世紀頃の王の名と、その後に分裂しアッシリアによって滅ぼされた国名の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① サルゴン(1世) — ユダ王国
- ② サルゴン(1世) — イスラエル王国
- ③ ダヴィデ王 — ユダ王国
- ④ ダヴィデ王 — イスラエル王国

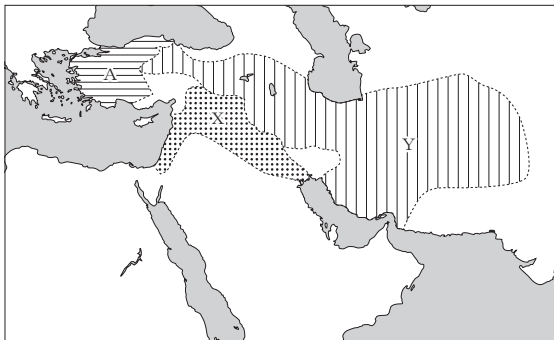
問8 下線部(6)に関連して、アッシリアの帝国支配について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① ダルマを統治理念とした。
- ② 全国を州に分けた。
- ③ 総督を任命した。
- ④ 駅伝制を敷いた。

問9 下線部(7)に関連して、メソポタミアのウルクの王を主人公とする神話的英雄譚として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 『オデュッセイア』 ② 『ギルガメシュ叙事詩』
- ③ 『ガリア戦記』 ④ 『対比列伝(英雄伝)』

問10 下線部(8)について、新バビロニアの位置を示す地図中のX・Yと、この時代に世界最古の合金による金属貨幣をつくったとされる地図中Aの国の名称の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20



- ① X — メディア ② X — リディア
- ③ Y — メディア ④ Y — リディア

問3 ある高校の生徒が世界史の探究学習のため、中世のパンデミックについて大学教授にインタビューしている。次の二人の会話文を読み、下の問い(問1～10)に答えよ。(配点 20)

生徒:今日は中世のパンデミックである14世紀のペスト大流行について、お話を伺いたいと思います。まず、ペストはどこで発生したのか教えてください。

教授:最新の(1)ゲノム解析によると、(2)チベット高原あたりで活性化したのだと考えられています。

生徒:この時代に広がった原因はなんですか。

教授:いくつかの要因が考えられます。まず、当時この地域はモンゴル帝国が支配していて、交易など(3)人の往来が活発であった点が重要です。それから、気候変動で13世紀にペスト菌に感染したノミをもつ小動物が繁殖しました。ヨーロッパへはいくつかのルートが考えられますが、(4)西へ旅した人々や動物によって媒介されたと考えられます。

生徒:ヨーロッパではどのように広がっていったのですか。

教授:まず、早い時期にイタリアでの感染が確認されています。イタリアの二大海洋都市である(ア)とジェノヴァは黒海沿岸までネットワークを広げており、容易にペストが入ってきました。中世のヨーロッパは各地が交易路で結ばれていて、たとえば、(イ)川によってアルプスを經由してイタリアとフランドルが接続していて、(ウ)が取引される重要な交易路がありました。こうしたルートを通じてペストが北上していったのです。

生徒:ペストに対して当時の人々はどのように対応していたのですか。

教授:感染者を隔離することくらいしかできませんでした。そんななか、社会不安が高まって、(5)ユダヤ人が井戸に毒を入れたのではないかというデマが広がり、ユダヤ人に対する迫害が深刻なものになりました。

生徒:では、ペスト大流行を経て、ヨーロッパ社会はどのように変化したのですか。

教授:まず、この時代には、死やペストを描いたさまざまな(6)芸術作品が登場しました。大量死の時代に、新たな文化的な動きがあったのです。また、宗教改革につながる動きが見られます。この時代は(エ)など、カトリック教会が動揺していた時代でもあり、15世紀にはベーメンの(オ)が聖書への回帰を訴えるなど、教会への批判が表面化してきました。それから、(7)14世紀から15世紀にかけてヨーロッパの政治状況も変化しました。この時期は、次の時代、つまり近世へと変化していく時期だったのです。

問1 下線部(1)について、ゲノムとは生物が持つ遺伝情報のことであるが、19世紀に遺伝の法則を発見したことで知られる人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① メンデル ② リンネ
- ③ ダーウィン ④ ニュートン

問2 下線部(2)に関連して、チベットに関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 7世紀にソンツェン=ガンポによって統一王国の吐蕃が建てられた。
- ② 14世紀から15世紀初めに、ツォンカバが黄帽派(ゲルク派)チベット仏教を創始した。
- ③ 18世紀に清朝はチベットでの支配権を確立し、チベット仏教を禁止した。
- ④ 1950年代には中華人民共和国の支配に対して、チベットで抵抗運動があったが、中国により鎮圧された。

問3 下線部(3)に関連して、モンゴル帝国では人の往来が文化の交流を生み出していった。これらについて述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① フランス国王ルイ9世の使節として、プラノ=カルピニがモンゴル高原を訪れた。
- ② イル=ハン国のラシード=アッディーンが、東西ユーラシア世界の歴史を『集史』として著した。
- ③ イスラーム世界の天文学を学んだ郭守敬は、授時暦を作成した。
- ④ イスラーム世界のコバルト顔料を用いた染付の技法による白磁が生産され、ヨーロッパにも輸出された。

問4 下線部(4)について、14世紀にペストの発生源と考えられるチベット高原から西に旅してヨーロッパに行くまでの通り道に存在した国の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **24**

- ① ムガル帝国とセルジューク朝
- ② ムガル帝国とオスマン帝国
- ③ キプチャク=ハン国とセルジューク朝
- ④ キプチャク=ハン国とオスマン帝国

問5 文章中の空欄 **ア** にあてはまる都市として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **25**

- ① ガン (ヘント)
- ② ミラノ
- ③ ヴェネツィア
- ④ フィレンツェ

問6 文章中の空欄 **イ**・**ウ** にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **26**

- ① イ ライン ウ 金と塩
- ② イ ライン ウ 香辛料と毛織物
- ③ イ ドナウ ウ 金と塩
- ④ イ ドナウ ウ 香辛料と毛織物

問7 下線部(5)の歴史について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **27**

- a オスマン帝国では、ユダヤ教徒による独自の宗教共同体が許されていた。
- b 19世紀のフランスでは、ユダヤ系の軍人ドレフュスがスパイとして裁かれる事件があった。

- ① a - 正 b - 正
- ② a - 正 b - 誤
- ③ a - 誤 b - 正
- ④ a - 誤 b - 誤

問8 下線部(6)について、14世紀にはボッカチオがペストから逃れる人々が語る物語集を発表した。この表題として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **28**

- ① 『ユートピア』
- ② 『ハムレット』
- ③ 『アーサー王物語』
- ④ 『デカメロン』

問9 文章中の空欄 **エ**・**オ** にあてはまる内容の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **29**

- ① **エ** 教皇庁がアヴィニョンに移される
オ フス
- ② **エ** 教皇庁がアヴィニョンに移される
オ ウィクリフ
- ③ **エ** 教皇グレゴリウス7世がドイツ国王ハインリヒ4世と衝突する
オ フス
- ④ **エ** 教皇グレゴリウス7世がドイツ国王ハインリヒ4世と衝突する
オ ウィクリフ

問10 下線部(7)について、14～15世紀のヨーロッパの政治状況について述べた次の文 a～c が、年代の古いものから順に配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 **30**

- a 国土回復運動(レコンキスタ)により、グラナダにあったイスラーム勢力の拠点が陥落した。
- b フランスでカペー朝が断絶すると、イングランド王がフランス王位を主張し、両国の戦争が勃発した。
- c イングランドでランカスター家とヨーク家による王位継承の内乱が起こった。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問4 近世のロシアについて述べた次の文章 A・B を読み、下の問い(問1～10)に答えよ。(配点 20)

A (1) **ロマノフ朝**が始まった頃の(2) **ロシア**は、独自の内陸的世界を形成しており、西欧との結びつきは弱かった。しかし、**ア**の反乱後に即位したピョートル1世(大帝)は、視察した(3) **オランダ**や**イギリス**などの西欧諸国から多くの専門家を招いて軍事・行政・財政改革を行い、貴族たちには西欧の風習を強制するなど、大規模な西欧化を進めた。また、(4) **北方戦争**を起こしてバルト海東岸を獲得すると、ペテルブルクを建設してここに首都を移し、西欧との結びつきを強めた。ロシアは、東方ではシベリアを経て極東まで領土を広げ、清の**イ**との間にネルチンスク条約を結んで国境を画定した。

問1 下線部(1)に関連して、ロマノフ朝(1613～1917)が存続した期間における世界の出来事について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **31**

- ① スエズ運河の権益をイギリスが獲得した。
- ② イギリスがインドのボンベイを取得した。
- ③ ヤゲウォ(ヤゲロー)朝のもとでポーランドが強大となった。
- ④ イランでガージャール朝が成立した。

問2 下線部(2)について、ロシアの皇帝の称号であるツァーリを初めて正式に名乗った人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **32**

- ① リューリク
- ② ウラディミル1世
- ③ ミハイル=ロマノフ
- ④ イヴァン4世

問3 文章中の空欄 **ア**・**イ** にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **33**

- ① **ア** プガチョフ **イ** 康熙帝
- ② **ア** プガチョフ **イ** 雍正帝
- ③ **ア** ステンカ=ラージン **イ** 康熙帝
- ④ **ア** ステンカ=ラージン **イ** 雍正帝

問4 下線部(3)について、オランダのグロティウスによる著作と、オランダから招かれてイギリス国王となった人物の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **34**

- ① 『君主論』 - ジェームズ2世
- ② 『君主論』 - ウィリアム3世
- ③ 『戦争と平和の法』 - ジェームズ2世
- ④ 『戦争と平和の法』 - ウィリアム3世

問5 下線部(4)について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **35**

- ① ロシアは、バルト海で覇権を握るデンマークと戦い勝利した。
- ② 神聖ローマ帝国の備兵隊長ヴァレンシュタインが活躍した。
- ③ フランス宰相リシュリューは、国家の利益のためこの戦争に介入した。
- ④ 北方戦争当時のスウェーデン王は、カール12世であった。

B エカチェリーナ2世は(5)啓蒙専制君主として知られたが、貴族と妥協して農奴制を強化した。また領土拡大にも積極的で、南方では(6)オスマン帝国と戦ってクリミア半島を奪い、東方ではビョートル1世によって派遣された「ウ」が発見した海峡を越えてアラスカにまで進出し、日本にも「エ」を外交使節として派遣した。さらに(7)オーストリア・プロイセンとともに行った(8)ポーランド分割でも中心的な役割を果たし、最終的にはその2国と直接国境を接することとなった。

問6 下線部(5)に関連して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① ディドロがダランベールらとともに編集した『百科全書』は、啓蒙思想の普及を助けた。
- ② 啓蒙思想家のルソーは『哲学書簡』を著してフランス社会の後進性を批判し、フランス革命に深い影響を与えた。
- ③ プロイセンのフリードリヒ2世(大王)は、思想家ヴォルテールの影響を受けて上からの改革を進めた。
- ④ 啓蒙専制君主として知られるオーストリアのヨーゼフ2世は、農奴解放令を発した。

問7 下線部(6)について、当時、オスマン帝国の影響下にあったアラビア半島で、預言者ムハンマドの教えに帰れと説く運動が起こった。この運動として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 37

- ① スーフィズム運動 ② ワッハーブ運動
- ③ マフディー運動 ④ ウラービー運動

問8 文章中の空欄「ウ」・「エ」にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 38

- ① ウ ベーリング エ ムラヴィヨフ
- ② ウ ベーリング エ ラクスマン
- ③ ウ イェルマーク エ ムラヴィヨフ
- ④ ウ イェルマーク エ ラクスマン

問9 下線部(7)について、両国の間に起こった七年戦争と並行して北アメリカではイギリスとフランスの戦いが行われていた。この戦いの名称として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 39

- ① フレンチ=インディアン戦争 ② アン女王戦争
- ③ ジョージ王戦争 ④ ブラッシーの戦い

問10 下線部(8)について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 40

a 第2回分割に、オーストリアは参加しなかった。
b 祖国分割という危機に際して、コシチューシコ(コシチューシコ)が蜂起した。

- ① a-正 b-正 ② a-正 b-誤
- ③ a-誤 b-正 ④ a-誤 b-誤

5 洪秀全とマルクスに関する次の年表を見て、下の問い(問1～10)に答えよ。(配点 20)

| 洪秀全 | マルクス |
|---|--|
| 1814 (1)広東に生まれる | 1818 ドイツのトリアーに生まれる |
| 1837 (3)科挙受験に失敗 | 1835 ボン大学に入学する →翌年、(2)ベルリン大学に転学 |
| 1843 上帝教を創始 →広西で信者増加,上帝会を形成 | 1841 ベルリン大学を卒業 1843 イェニーと結婚する →(4)パリへ |
| 1847 広西で偶像破壊運動を開始 | 1844 エンゲルスの訪問を受ける 1845 フランス国外へ追放される →ブリュッセルへ |
| 1850 広西の金田村に迎えられる | 1848 エンゲルスとの共著『共産党宣言』を出版 |
| 1851 (5)太平天国を建国 | 1849 パリを経て、ロンドンへ亡命 |
| 1853 「イ」を占領、天京に改称 →北伐開始(～55年) →西征開始(～56年) | 1855 (6)クリミア戦争に関する論説を 発表 |
| 1856 太平天国内の対立により主要な 指導者たちを失う | 1861 (7)南北戦争に関する論説を執筆 |
| 1861 国号を次々に改める | 1864 第1インターナショナル創設に 関与 |
| 1863 湘軍に「イ」対岸を占領される | 1867 『資本論』第1巻を出版 |
| 1864 (8)死去する | 1883 (9)死去する |

問1 年表中の下線部(1)に関連して、広東省の省都は広州である。中国におけるヨーロッパ船の来航地を広州1港に限定した清朝の皇帝として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 41

- ① 永楽帝 ② 洪武帝
- ③ 乾隆帝 ④ 宣統帝

問2 年表中の下線部(2)において、マルクスは弁証法哲学の研究に専念した。この哲学を生み出したのち1831年に没した人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 42

- ① デカルト ② バスカル
- ③ フランシス=ベーコン ④ ヘーゲル

問3 年表中の下線部(3)に関連して、1905年に行われた科挙廃止など、清朝による一連の改革の呼称として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 43

- ① 甲午改革 ② 光緒新政
- ③ 貞観の治 ④ 同治中興

問4 年表中の下線部(4)でのマルクスの活動について述べた次の文中の空欄「ア」にあてはまる語句として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 44

マルクスは、パリ在住のドイツ人にドイツの情報を伝える新聞に関わった。七年戦争の係争地であった「ア」で1844年に起こった織布工たちの一揆を取り上げた同紙の記事について、マルクスは、一揆の背景にある社会矛盾を批判する必要性を主張した。

- ① アルザス・ロレーヌ ② シャンパーニュ
- ③ ロンバルディア ④ シュレジエン

問5 年表中の下線部(5)に関連して、太平天国の方針として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **45**

- ① 耕地の均分化
- ② 辮髪の推奨
- ③ 清朝の打倒
- ④ 儒教の排斥

問6 年表中の空欄 **イ** にあてはまる都市名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **46**

- ① 重慶
- ② 天津
- ③ 南京
- ④ 武漢

問7 年表中の下線部(6)について、黒海の中立化などが定められたクリミア戦争の講和条約として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **47**

- ① セーヴル条約
- ② ベルリン条約
- ③ サン=ステファノ条約
- ④ パリ条約

問8 年表中の下線部(7)について、マルクスは、南北戦争を「奴隷制廃止という人類の進歩のための革命戦争」ととらえていたと考えられる。アメリカ合衆国において奴隷制反対を掲げて発足した政党として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **48**

- ① 自由党
- ② 共和党
- ③ 民主党
- ④ 保守党

問9 年表中の下線部(8)に関連して、洪秀全が存命中のアジアにおける出来事として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **49**

- ① タンジマートの開始
- ② 阮朝の成立
- ③ インド大反乱の発生
- ④ 日米修好通商条約の締結

問10 年表中の下線部(9)に関連して、マルクスの死後、エンゲルスがマルクスの遺稿の整理や補筆を行い、ロンドンを訪れていた、のちのドイツ社会民主党の指導者も、エンゲルスの作業を手伝った。この指導者として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **50**

- ① アインシュタイン
- ② オーウェン
- ③ レーニン
- ④ ベルンシュタイン